

理　　由　　書

関西文化学術研究都市の平城・相楽地区は、良好な住宅地との調和に配慮しつつ、様々な分野の先導的な文化学術研究施設、住宅施設、都市的サービス施設等の整備を図り、本都市における複合的都市機能、情報発信機能を備えた先導的地区としての整備を図ることとして、関西文化学術研究都市（京都府域）の建設に関する計画に位置付けられている。

平城・相楽地区に位置する本都市計画変更箇所については、本計画において、主として文化学術研究施設の集積、研究開発型産業、文化学術研究活動を支援する産業の振興を図るべき文化学術研究ゾーンとして位置付けられている。

本都市計画は、よりきめ細やかに土地利用等を規制・誘導していくため、相楽リサーチパーク地区計画の変更を行うものである。